



「溪谷家具」と名付けた家具を2ヶ所配置します。
 溪谷家具の壁側は目線が隠れる程度の高さとし、カフェやテーブルコーナーの落ち着きを確保します。
 段々の形状とすることで、正面の眺望を妨げないようにします。